

株式会社エクストランス

X-MON 3.6.0

アップデート内容

内容

アップデート内容	2
SNMP TRAP バージョン 3 対応	2
通知履歴機能改修	4
X-MON メール通知 SSL/TLS 対応	5
管理画面デザイン調整	5
不具合の修正	8
監視メニュー	8
ダッシュボード画面	8
サービス情報	8
ホスト監視	8
サービス監視のスケジュール	8

アップデート内容

XMON3.6.0 で以下の変更が追加されました。

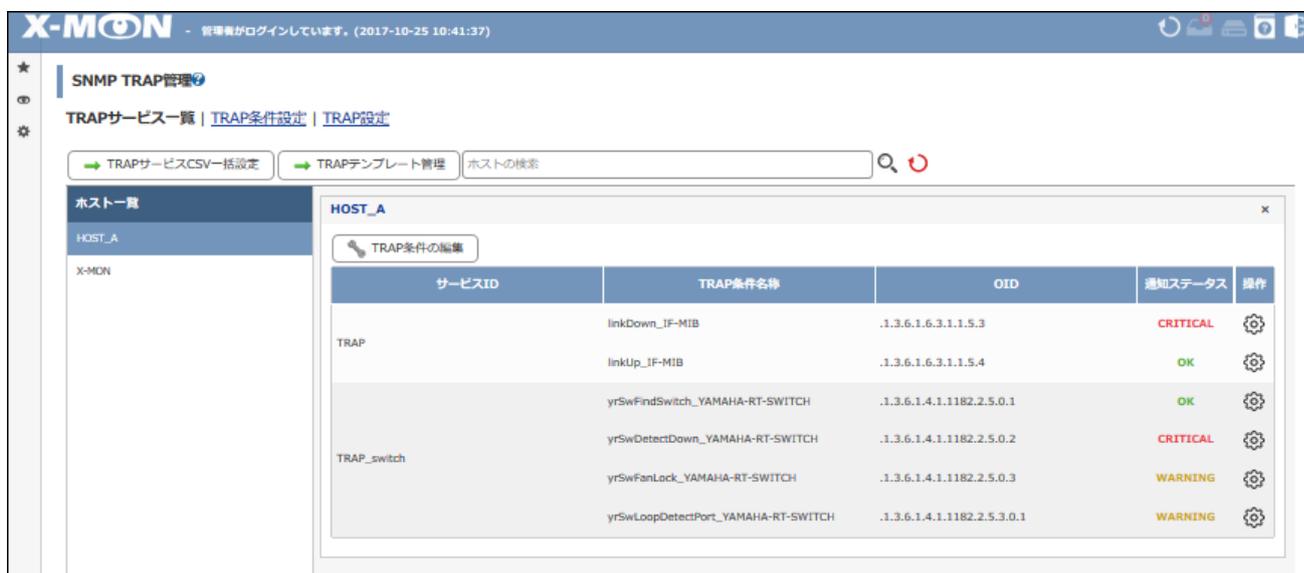
SNMP TRAP バージョン 3 対応

SNMP TRAP バージョン 3 に対応しました。

また、SNMP TRAP 管理機能を改修しました。

従来通りの TRAP 通知設定に加え、複数の TRAP 通知条件をまとめて登録しておき、

新しくホストを追加した際に一括で登録することができます。



The screenshot shows the X-MON web interface for managing SNMP TRAP conditions. The main content area is titled "SNMP TRAP管理" and includes a search bar and a table of TRAP conditions for the host "HOST_A".

サービスID	TRAP条件名称	OID	通知ステータス	操作
TRAP	linkDown_IF-MIB	.1.3.6.1.6.3.1.1.5.3	CRITICAL	⚙️
	linkUp_IF-MIB	.1.3.6.1.6.3.1.1.5.4	OK	⚙️
TRAP_switch	yrSwFindSwitch_YAMAHA-RT-SWITCH	.1.3.6.1.4.1.1182.2.5.0.1	OK	⚙️
	yrSwDetectDown_YAMAHA-RT-SWITCH	.1.3.6.1.4.1.1182.2.5.0.2	CRITICAL	⚙️
	yrSwFanLock_YAMAHA-RT-SWITCH	.1.3.6.1.4.1.1182.2.5.0.3	WARNING	⚙️
	yrSwLoopDetectPort_YAMAHA-RT-SWITCH	.1.3.6.1.4.1.1182.2.5.3.0.1	WARNING	⚙️

また、SNMP TRAP 通知履歴を改修しました。

期間や通知先ホスト ID での絞り込みに対応し、通知履歴の保存期間を 2 年間に延長しました。



受信日時	送信元アドレス	受信OID	通知先ホストID(エイリアス)	通知先サービスID
2017年11月11日 11時11分11秒	192.168.10.74	.1.3.6.1.6.3.1.1.5.3	X-MON(X-MON)	TRAP_UNKNOWN
受信メッセージ				
2017年10月25日 10時51分58秒	127.0.0.1	1.3.6.1.4.1.1182.2.5.0.3	HOST_A(HOST_A)	TRAP_switch
受信メッセージ This trap signifies that a controlled switch's fan lock.				
2017年10月25日 10時51分58秒	127.0.0.1	1.3.6.1.4.1.1182.2.5.0.3	HOST_A(HOST_A)	TRAP_switch
受信メッセージ This trap signifies that a controlled switch's fan lock.				
2017年10月25日 10時51分53秒	127.0.0.1	1.3.6.1.4.1.1182.2.5.0.2	HOST_A(HOST_A)	TRAP_switch
受信メッセージ This trap signifies that a controlled switch is lost.				
2017年10月25日 10時48分33秒	127.0.0.1	1.3.6.1.4.1.1182.2.5.0.1	HOST_A(HOST_A)	TRAP_switch
受信メッセージ This trap signifies that a controlled switch is detected.				
2017年10月25日 10時47分32秒	127.0.0.1	.1.3.6.1.6.3.1.1.5.3	HOST_A(HOST_A)	TRAP
受信メッセージ A linkDown trap signifies that the SNMP entity, acting in an agent role, has detected that the ifOperStatus object for one of its communication links is about to enter the down state from some other state (but not from the notPresent state). This other state is indicated by the included value of ifOperStatus.				

上記に加え、以下の機能が追加されました。

- ・ MIB ファイルの複数同時登録
- ・ 登録済み MIB ファイルの更新
- ・ 複数の TRAP 通知条件をまとめてテンプレートとして保存、複数のホストに対して一括適用
- ・ 管理画面からの SNMP TRAP 受信コミュニティ名の追加、削除
- ・ 管理画面からの SNMP TRAP バージョン 3 受信ユーザ設定の追加、削除
- ・ SNMP TRAP 通知履歴の絞り込みと CSV 出力

詳しい操作手順につきましては、サポートサイトより配布しております「SNMPTRAP 監視設定マニュアル」をご覧ください。

通知履歴機能改修

X-MON 通知履歴の監視通知を改修しました。

監視通知の絞り込み項目が増え、より柔軟な条件で監視通知の履歴を確認することができます。

また、絞り込んだ条件で CSV 出力や、一定時間で通知履歴画面を更新することもできます。

The screenshot shows the X-MON notification history interface. At the top, it says "X-MON - 管理者がログインしています。(2017-10-25 9:38:34)". The main area is titled "通知履歴" and "監視通知 | システム通知". There is a search bar for "絞り込み条件設定". Below it are filters for "期間" (start: 2017/10/24 00:00, end: 2017/10/26 00:00), "ホスト・グループ" (Host, Host Group, Service Group), "サービス" (Service), "メッセージ" (Message), and "通知コマンド" (Email notification, Command execution). There are also checkboxes for "通知種別" (Notification type) including "全ての通知", "ホストの通知種別" (RECOVERY, DOWN, UNREACHABLE, Flapping check, External command), and "サービスの通知種別" (RECOVERY, CRITICAL, WARNING, UNKNOWN, Flapping check, External command). Buttons for "絞り込み", "リセット", and "CSVエクスポート" are present. A "リロードを有効にする" checkbox is at the bottom right. Below the filters is a table of notifications.

時刻	ホストID	サービスID	タイプ	通知先	通知コマンド	ステータス情報
2017-10-24 00:00:00	HOST_A1	N/A	サービスの今すぐ通知	admin	host-notify-by-email	PING CRITICAL - Packet loss = 100%, RTA = 0.05 ms
2017-10-24 00:00:00	HOST_A2	N/A	DOWN	admin	host-notify-by-email	PING CRITICAL - Packet loss = 100%, RTA = 0.05 ms
2017-10-24 00:00:00	HOST_B1	N/A	DOWN	admin	host-notify-by-email	PING CRITICAL - Packet loss = 100%, RTA = 0.05 ms
2017-10-24 00:00:00	HOST_B1	N/A	DOWN	admin	host-notify-by-email	PING CRITICAL - Packet loss = 100%, RTA = 0.05 ms
2017-10-24 00:00:00	HOST_A1	PING	CRITICAL	admin	notify-by-email	PING CRITICAL - Packet loss = 100%, RTA = 0.05 ms
2017-10-24 00:00:00	HOST_A2	PING	CRITICAL	admin	notify-by-email	PING CRITICAL - Packet loss = 100%, RTA = 0.05 ms
2017-10-24 00:00:00	HOST_B1	PING	CRITICAL	admin	notify-by-email	PING CRITICAL - Packet loss = 100%, RTA = 0.05 ms

X-MON メール通知 SSL/TLS 対応

X-MON のメール送信設定で暗号化方式の設定を追加しました。

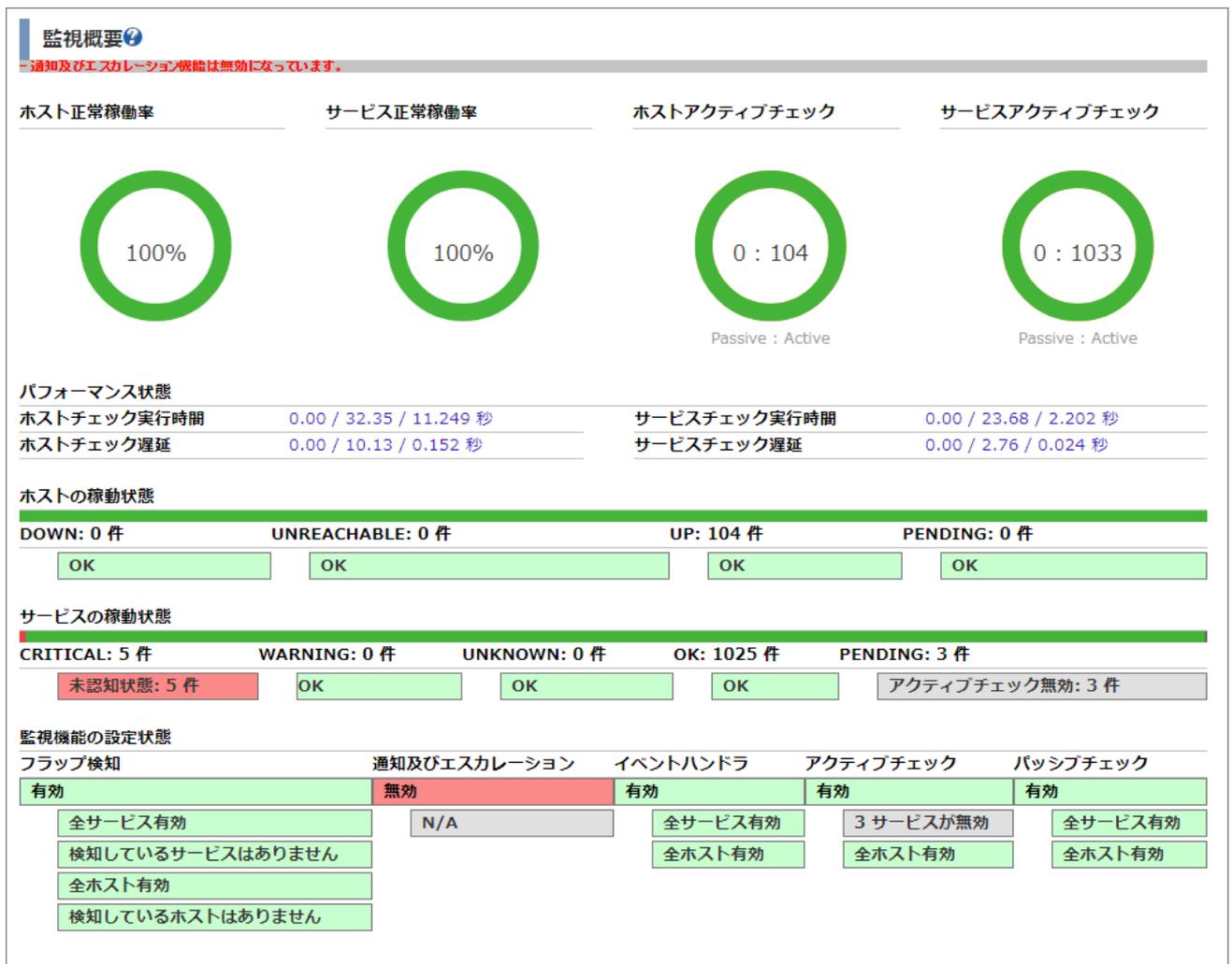
「SMTP サーバ経由での送信」設定で暗号化方式 SSL/TLS の設定が可能となります。

また、設定された情報を元にテストメールを送信することができます。

管理画面デザイン調整

管理画面のデザインを一部改修しました。

監視概要 画面



ホスト・サービスグループ表示 画面

ホストグループ表示 ⓘ

サマリ表示 | [グリッド表示](#) | [オーバービュー表示](#)

グラフ有効グループ (GraghON)

ホスト稼働状態

UP: 11件

サービス稼働状態

CRITICAL: 4件
未解決: 4件

OK: 95件

PENDING: 2件

GroupAplication (GroupAplication)

ホスト稼働状態

UP: 101件

サービス稼働状態

WARNING: 1件
未解決: 1件

OK: 1009件

GroupSwitch (GroupSwitch)

ホスト稼働状態

UP: 2件

サービス稼働状態

CRITICAL: 4件
未解決: 4件

OK: 5件

PENDING: 2件

ホストグループ表示 ⓘ

サマリ表示 | [グリッド表示](#) | [オーバービュー表示](#)

グラフ有効グループ (GraghON)

Switch-01 (Switch-01) 🔍 🖨️

TRAP

TRAFFIC_FastEthernet0_1_7

TRAFFIC_FastEthernet0_1_6

TRAFFIC_FastEthernet0_1_5

TRAFFIC_FastEthernet0_1_4

TRAFFIC_FastEthernet0_1_3

TRAFFIC_FastEthernet0_1_1

TRAFFIC_FastEthernet0_1_0

Switch-02 (Switch-02) 🔍 🖨️

TRAP

TRAFFIC_GigabitEthernet0

TRAFFIC_FastEthernet0

プロセス情報 画面

プロセス情報

プロセスレポート

バージョン情報 X-MON 3.6.0 (Nagios Core 4.2.4 [PID: 16286])

稼働情報 2017年11月10日 13時51分06秒起動 (0日と00時間04分07秒稼働)

アクティブチェック

有効 ホストのアクティブチェック

有効 サービスのアクティブチェック

X-MON全体のアクティブチェックの設定状態を表示します。
アクティブチェックを無効にした場合、X-MONから監視対象へのチェックを行いません。
無効の場合、PINGなどの監視が行われなくなります。

パッシブチェック

有効 ホストのパッシブチェック

有効 サービスのパッシブチェック

X-MON全体のパッシブチェックの設定状態を表示します。
パッシブチェックを無効にした場合、X-MONへの監視結果の受信を行いません。
無効の場合、Syslog監視やTRAP監視などの結果が反映されなくなります。

分散監視

有効 ホストの分散監視

有効 サービスの分散監視

X-MON全体の分散監視送信機能の設定状態を表示します。
無効の場合、分散監視の機能が停止します。

全体設定

無効 通知及びエスカレーション

X-MON全体の通知及びエスカレーションの設定状態を表示します。
無効に設定した場合、全ての通知及びエスカレーションが行われなくなります。

有効 パフォーマンスデータ処理

X-MON全体のパフォーマンスデータの収集設定を表示します。
パフォーマンスデータはグラフの作成に使用します。
パフォーマンスデータ処理の実行状態が無効の場合、グラフの作成が行えなくなります。

有効 フラップ検知

X-MON全体のフラップ検知機能の設定状態を表示します。

有効 イベントハンドラの実行状態

X-MON全体のイベントハンドラ機能の設定状態を表示します。
無効に設定した場合、全てのイベントハンドラ機能が無効になります。

不具合の修正

XMON3.6.0 にて、以下の不具合修正を行っております。

監視メニュー

ダッシュボード画面

- 複数のユーザがログインしている状態で、対象ユーザのデフォルトダッシュボードを削除すると、ログインしているユーザがダッシュボードを見れなくなる不具合
 - ⇒ ダッシュボードが削除された場合、デフォルトダッシュボードを変更するように修正しました。

サービス情報

- RHEL6 環境でサービス情報画面の「構成情報」タブで構成情報の検出を行うと、誤ったベンダーと判定される。
 - ⇒ 判定処理を修正しました。

ホスト監視

- 3.5.0 にアップデートするとホスト監視の障害検知のロジックが変更され、瞬断など過去バージョンでは障害と判定していなかった異常を障害として検知する。
 - ⇒ 3.4.1 以前のホストの障害検知ロジックに切り戻しました。

サービス監視のスケジュール

- アクティブチェックが複数同時に実行される場合など、監視スケジュールが自動で延期され、アクティブチェックが定期間隔で実行されなくなる不具合
 - ⇒ 監視の自動再スケジュールを行わないように内部パラメータの調整を行いました。